

《名画の扉》

大川美術館テーマ展示から

あすはホワイトデーの素晴らしさがうかが  
です。いつもお世話 える一点です。背景に  
なっている方や家族 も花かごの中と同じ色  
などへ贈り物をする方 調の絵の具がところど  
も多いのではないで ころにちりばめられ、  
しょうか。この作品の 植物のみずみずしい生  
ような、花をプレゼン 気が画面全体にあふれ  
トするの面白いかもし ています。  
れません。 大川美術館では先週  
描かれていた花々 より展示室5を、冬を  
は、かごの中で自生し テーマとした展示から  
ているかのように生き 「春をテーマに ひら  
生きとしています。ピ く、そよぐ、きらめく」  
ンクのバラや赤いユ へと展示替えいたしま  
リ、シヨウブやミモザ した。本作をはじめ、  
など個性の異なる花た 花やチヨウを描いた藤  
ちが一つのかごの中 島武二の水彩画、ルノ  
見事に調和し、それぞ ワールのリトグラフな  
れが美しく咲き誇って ど、春の訪れを感じる  
います。南城の構図へ ことができます展示とな  
のこだわりと色彩感覚 っています。(池田)

「花かご」

1928年  
油彩・カンバス

南城一夫 (1900~86年)

